

A halftone graphic featuring stylized, abstract shapes composed of black dots on a white background. The shapes are irregular and organic in form, resembling leaves or petals, and are arranged in a loose, overlapping composition. The dot pattern is most dense in the center and becomes more sparse towards the edges.

3.1
NO.637

THE CLOTHESLINE

小山的山脚，有几户人家，住着一些牧羊人。他们每天都要到山上去放羊，晚上才回家。山脚下有一条小河，河水清澈见底，可以看见河底的小石子和游来游去的小鱼。河岸上长满了茂密的草地，草地上开满了五颜六色的小花。每天都有许多鸟儿在草地上飞翔、嬉戏。山脚下还有一个美丽的果园，果园里种满了各种果树，如桃树、杏树、梨树等。果园里的果子成熟了，散发出阵阵清香，吸引着许多蜜蜂和蝴蝶前来采蜜。果园旁边还有一个池塘，池塘里养着许多鲤鱼和金鱼，它们在水中自由自在地游来游去。池塘旁边还有一片菜园，菜园里种满了各种蔬菜，如西红柿、黄瓜、豆角等。每天都有许多农民在菜园里辛勤地劳作，为人们提供新鲜的蔬菜。

新時代産業の芽生えを支援

「北九州テクノセンター（仮称）」

を中心とした「産業支援団地」を整備

今、産業の高度化を急がねば

に立っています。今、日本の経済は大きな転換期で、経済が高度化する中で、わが国の産業は、生産部門（分野）に対して、研究所やソフトウェアなどの頭脳部分の比重が大きくなっています。

国は、昭和63年5月、東京に集中しているそなした頭脳部分を地方に集積させ、地域産業の高度化を図るために、『地域産業の高度化に関する特定事業の集積の促進に関する法律（頭脳立地法）』を制定しました。

市は、戸畠区中原に「北九州テクノセンター」を中心とした「産業支援団地」の整備を計画しています。

この計画は、活力ある地域企業群の創出を目指して、企業が行う新分野への進出や技術の高度化などを総合的に支援しようというものです。

この計画の推進で、「北九州市ルネッサンス構想」が目指す都市像の一つ「あすの産業をはぐくむ国際技術情報都市」の実現が大きく前進することになります。



計画イメージ図

は新日本製鉄株式会社の所有地です。

「北九州テクノセンター」が行う産業支援事業は、短期的には「企業が直面する当面の課題解決」、中・長期的には「特徴ある先端的技術と地域産業の創出の支援」です。

短期的に行う具体的な事業内容は、次のとおりです。

産業界、学界、行政間の橋渡し役になります

企業が直面している課題解決のための総合的な窓口になります。地場企業からの相談に対して、的確に支援機関や人を紹介し、問題解決まで援助するコーディネーターが常駐します。

このため、既設の支援機関（工科系大学、工業高等専門学校、工業試験場、九州機械工業振興会など）と

生きた情報を提供します

新分野への進出が軌道に乗ったきっかけとしては、異業種交流など、人のネットワークの確保が大きな重用度を占めています。

そのため、気軽に利用できる場所を提供し、交流のきっかけづくりを行います。また、少人数によるセミナーや意見交換会を数多く開催し、具体的な交流機会を提供します。

より高度な技術研修や商品開発などのための研修を行います

そのための窓口になります。地場企業からの相談に対して、的確に支援機関や人を紹介し、問題解決まで援助するコーディネーターが常駐します。

このため、既設の支援機関（工科系大学、工業高等専門学校、工業試験場、九州機械工業振興会など）と

北九州テクノセンターの概要

「北九州テクノセンター」は、市、国、県、民間が出資する第三セクター方式の株式会社です。今

年4月に設立し、遅くとも平成4

年中原（JR新中原駅北側、現在

調査などいろいろな情報を整備します。また、製品カタログセンターの設置などを行います。

地域企業の研究開発への取り組みに対して、その方向や問題点などについて大学や公設試験研究機関などとの協力を得て的確な指導を行います。

また、研究開発のために必要な分析、試験機器や研究設備を設置します。

企業化を支援します

ベンチャーキャピタル（高度な技術と専門的な知識を生かして創造的な新規事業を行う企業）を育成・支援するため、事業用の場所を提供します。

さらに、技術的なコンサルティングと併せて、販路開拓、商品企画、資金調達などについての適切な指導を行います。

なお、中・長期的には、内外に誇れるような特徴ある先端技術の集積地となるよう技術開発に先導的に取り組むことが重要です。このための研究開発に取り組んでいきます。

具体的には、産学者でテーマを決め、一定機関、研究プロジェクトを編成することなどが考えられます。また、分野としては、メカトロ、新素材、超精密加工などが考えられます。

高度な技術研修を行います。また、商品開発、販路開拓、市場調査、経営管理などに関する研修を行います。また、分野としては、メカトロ、新素材、超精密加工などが考えられます。

- 26日・市内で今年に入って23日までの交通事故死者が16人（昨年同期1人）という非常事態となつたため、「交通事故多発警戒34日作戦」を開始。
27日・北九州市紹介映画「星空の街への招待状」完成
30日・美術館入館300万人突破
(2月)
3日・全九州クラブ・実業団ラグビーフットボール大会（～5日）

- 4日・小倉北体育館オープン
6日・関門海峡を挟む2都市が協力して観光対策を図ろうと、北九州・下関の両商工会議所が観光担当正副会長会議を開催。
8日・自然史博物館新館構想検討委員会が九州を代表する規模の新館の建設を答申。市はこれを受けて平成2年度から建設についての具体的な計画策定に取り掛かる。
9日・関西・近畿からの観光客誘致を目指して、大阪市で初めての「北九州の物産と観光展」を開催（～14日）
10日・北九州市表彰（161人を表彰）
13日・首都圏の企業に、北九州港の施設の充実ぶりや首都圏・関西圏への交通の利便などをアピールし、対韓国貿易での北九州港利用を訴える「北九州港セミナー」を東京都で開催。
・北九州市東部農協（小倉南区）で「たけのこ」の集出荷場が完成、本格的な集中出荷体制が整う。今後、同農協では「合馬のたけのこ」の名の浸透と平行して、観光資源としての合馬の里づくりに取り組む計画。
15日・本市にビジネス等で滞在する外国人の子弟向けの民間国際学校「インターナショナルスクール北九州」を開校
16日・エイズ教育のつどい
17日・和布刈公園から暴走族を締め出すため、毎週日曜日・祝日の前日午後11時～翌日午前4時、公園の入り口などに鉄棚を設置
18日・衆議院議員総選挙（馬島・藍島は16日）

は新日本製鉄株式会社の所有地です。

「北九州テクノセンター」が行う産業支援事業は、短期的には「企業が直面する当面の課題解決」、中・長期的には「特徴ある先端的技術と地域産業の創出の支援」です。

短期的に行う具体的な事業内容は、次のとおりです。

産業界、学界、行政間の橋渡し役になります

企業が直面している課題解決のための窓口になります。地場企業からの相談に対して、的確に支援機関や人を紹介し、問題解決まで援助するコーディネーターが常駐します。

このため、既設の支援機関（工科系大学、工業高等専門学校、工業試験場、九州機械工業振興会など）と

生きた情報を提供します

新分野への進出が軌道に乗ったきっかけとしては、異業種交流など、人のネットワークの確保が大きな重用度を占めています。

そのため、気軽に利用できる場所を提供し、交流のきっかけづくりを行います。また、少人数によるセミナーや意見交換会を数多く開催し、具体的な交流機会を提供します。

より高度な技術研修や商品開発などのための研修を行います

企業が直面している課題解決のための窓口になります。地場企業からの相談に対して、的確に支援機関や人を紹介し、問題解決まで援助するコーディネーターが常駐します。

このため、既設の支援機関（工科系大学、工業高等専門学校、工業試験場

おもいやり いつでもどこでも だれにでも 萩原小5年・鹿末あやこさんの作品

周望学舎の宿泊研修生を募集

対象は、若松・八幡東・八幡西・戸畠区に住むおむね60歳以上の人。先着40人。食事代等1030円(寝間着は別に60円が必要)。

【日程】 3月15日~16日(1泊2日)、年長者研修学校「周望学舎」(小倉北区新高田二丁目29-1)で。15日は、八幡西区役所

前(午前10時)と戸畠駅前(10時30分)にバスで迎えに行きます。

【内容】 「年長者の社会参加」「暮らしと経済」「暮らしの中の法律」など。

【申し込み】 3月6日から周望学舎☎591局2626へ。



若松区役所
☎761局5321

健康料理教室

前10時~午後3時、若松区役所第101会議室で。

心配ご相談 ▶3月7日・14日、28日の午前10時~午後3時、若松区役所第101会議室

午後4時、若松区役所第102会議室で。

行政相談 3月14日午前10時

午後3時、若松区役所第102会議室で。

法律人権特別相談 3月20日午後

1時30分~4時30分、若松区役所

市民相談室で。

年金相談 每週木曜日の午前10時

午後4時(ただし、船員保険は

午前10時30分~午後2時30分)、

若松区役所第101会議室で。

行政相談 3月19日午前10時~午

後3時、若松区役所第102会議室で。

法律人権特別相談 3月20日午後

1時30分~4時30分、若松区役所

市民相談室で。

年金相談 每週木曜日の午前10時

午後4時(ただし、船員保険は

午前10時30分~午後2時30分)、

若松区役所第101会議室で。

行政相談 3月19日午前10時~午

後3時、若松区役所第102会議室で。

法律人権特別相談 3月20日午後

1時30分~4時30分、若松区役所

市民相談室で。

年金相談 每週木曜日の午前10時

午後4時(ただし、船員保険は

午前10時30分~午後2時30分)、

若松区役所第101会議室で。

行政相談 3月19日午前10時~午

後3時、若松区役所第102会議室で。

法律人権特別相談 3月20日午後

1時30分~4時30分、若松区役所

市民相談室で。

年金相談 每週木曜日の午前10時

午後4時(ただし、船員保険は

午前10時30分~午後2時30分)、

若松区役所第101会議室で。

行政相談 3月19日午前10時~午

後3時、若松区役所第102会議室で。

法律人権特別相談 3月20日午後

1時30分~4時30分、若松区役所

市民相談室で。

年金相談 每週木曜日の午前10時

午後4時(ただし、船員保険は

午前10時30分~午後2時30分)、

若松区役所第101会議室で。

行政相談 3月19日午前10時~午

後3時、若松区役所第102会議室で。

法律人権特別相談 3月20日午後

1時30分~4時30分、若松区役所

市民相談室で。

年金相談 每週木曜日の午前10時

午後4時(ただし、船員保険は

午前10時30分~午後2時30分)、

若松区役所第101会議室で。

行政相談 3月19日午前10時~午

後3時、若松区役所第102会議室で。

法律人権特別相談 3月20日午後

1時30分~4時30分、若松区役所

市民相談室で。

健康料理教室

ビタミンたっぷり春の料理

どなたでもどうぞ。参加無料。

【日程】 時間は、いずれも午前10時30分~午後3時。▶3月3日・10日・17日・24日午前10時~正午、若松区役所島郷出張所で。

【申し込み】 岛町4-16。

【問い合わせ】 28) ▶20日、第24区公民館(赤

島町4-16)。

【問い合わせ】 28) ▶20日、第24区公民館(赤

八幡図書館
☎ 671局 1123

休館日は、月曜日・祝日・月末。貸し出し・催しとも無料。

●子どもと母の読書会 ▶ 3月17日午後2時30分～4時。テキストは、「天の笛」。小学生向き ▶ 18日午前10時～正午。テキストは、「ねじょんべんものがたり」。小学生高学年向き。

自動車文庫

1人4冊以内で、次の巡回日まで貸し出します。無料。各場所に約30分間停車。時間は、⑦=午前10時40分～①=午後1時40分～⑦=2時40分～②=3時40分～を表します。

【3月】 ▶ 1日=⑦松寿山ニュータウン児童公園 ④新上津役団地と上津役団地 ⑦県営小嶺団地と春日台一 ②小嶺台四と沖田四駐車場 ▶ 2日=⑦大原団地53棟と藤原バス停 ④塔野西公園 ⑦大平台西公園 ⑤桜ヶ丘町 ▶ 3日=⑦屋敷一黒崎窯業駐車場 ④本城雇用促進住宅 ⑦光貞台東公園 ⑤楠橋団地と浅川一大谷公園 ▶ 6日=①幸神大畑 ⑦市営幸神西団地3棟 ③三菱化成幸神AP ▶ 7日=⑦黒崎窯業大畑APと永大丸小学校前 ④西王子町公園と萩原北公園 ⑦市公社小鷺田団地と市営折尾東団地 ②小鷺田公園団地と県営折尾東団地 ▶ 8日=正午～八幡西区役所 ⑦農協八幡支所 ②上の原第4 ▶ 9日=⑦新日鉄鉄王AP ④中の原日本重化工業社宅 ⑦下上津役公民館 ④新日鉄岸の浦AP ▶ 10日=⑦旧折尾出張所浅川分室 ④市営茶堀団地と千代五 ⑦町上津役公民館と茶屋ノ原団地 ②引野三ちびっ子広場と千代ニュータウン児童公園 ▶ 13日=⑦県公社浅川団地 ④市営當本城団地 ⑦県営千代ヶ崎団地 ④医生ヶ丘 ▶ 14日=⑦黒崎窯業紅梅APと浅川本村さつき ④楠橋高江(株) 緒方組前と大平公民館 ⑦木屋瀬電停と千代二号公園 ②船越二 ▶ 15日=⑦大勝二公園前と永大丸南町 ④鷹見台五郎丸公園 ②泉ヶ浦郵政AP ④碇地団地 ▶ 16日=⑦浅川台水洗公園 ④山九永大丸西町社宅 ⑦市公社則松団地と下畑ふれあい広場 ④南八千代町と市営金剛大谷団地。

<以下次号>

大池こどもと母のとしょかん
☎ 641局 9287

休館日は、月曜日・月末。貸し出し・催しとも無料。

●子どもと母の読書会 3月13日午前10時～午後1時。テキストは、「モモちゃんとあかね」。

八幡西婦人セミナー

対象は、女性。先着100人。参加料3500円。

【日程】 3月23日～来年2月の毎月1回(金曜日)の午前10時～正午、八幡西市民センターで。

内容は、生活の中の異文化交流、バスハイク、施設見学等。

申し込みは、3月1日から、八幡西中央公民館 ☎ 641局7700へ。

八幡西区役所 ☎ 642局1441



健 康 料 理 教 室

なお、お楽しみ抽選会も行います。
ビタミンたっぷりの春の材料を使つた健康料理はいかが。参加無料。

料 料

日 木生公民館

642局1441内線310へ。

いずれも午前10時から。

▼ 3月2日 木生公民館 ▼ 9

午前10時から。

献立は、うさぎさんのサンドイッチ、セロリといかの酢みそえ、ゆで卵とボテトのコロッケ、シーフードピーンズサラダの四品。問い合わせは、八幡西保健所 ☎ 642局1441内線310へ。

642局1441内線310へ。

問い合わせは、八幡西保健所 ☎ 642局14

